

「居場所」について考えるまちなかワークショップ in 境港市（報告）

1 開催日時

令和2年1月18日（土） 午後2時から午後4時30分まで

2 会場

境港市保健相談センター 講堂（境港市上道町3000）

3 話題提供プレゼンター

灘 英樹 氏【境港市建設部 次長 博士（工学）】

水木しげるロードのリニューアルに携わり、2019年照明デザイン賞を受賞。現在は境港に新設される複合施設「境港市民交流センター（仮称）」の建て替えに携わっている。

4 内容

14:00	14:15	15:00	15:20	16:30
開会 趣旨説明	話題提供 (灘氏)	先進的に居場所づくりに取り組む図書館の紹介		ワークショップ

5 主催

鳥取県立図書館、境港市教育委員会（境港市民図書館）

6 参加者 47人

公共図書館、学校図書館、公民館、市教育委員会（境港市・松江市）、大学生（島根）、高校生、小学生、おはなし会関係者、市議会議員、今井書店、教員ほか

7 ワークショップ等で出た新しい図書館が居場所になるためのアイデア

- ・温かく迎えてくれる人がいつもいる。
- ・郷土の歴史を語る人、情報・資料を持ち寄りみんなで集積していく。
- ・外国の方と共生社会推進の場所になってほしい。
- ・誰もが来やすい、イベント等が開催されているとよい。
- ・若い世代が流出しないように若者向けのイベントを。
- ・世代や立場を超えた交流ができる場所。
- ・子どもたちが集える場所は必ず作ってほしい。
- ・初心者向けの読書会。
- ・人材育成の場。
- ・交通の便が良い、子ども一人でも来やすく入りやすい。
- ・図書館シャトルバスを作る（各学校⇒図書館便）。
- ・開館時間の延長を。
- ・本があるだけではだめ。人材も必要。
- ・専門性のある司書がいてほしい。
- ・絵本作家・作家などの講演会。
- ・オープン記念にヨシタケシンスケさんと呼んでほしい。
- ・様々な取り組みが行えて採算性が取れる取り組みを進めてほしい。
- ・境港は公園を含めた外の空間をうまく活用できたら可能性が広がると今日改めて思った。

8 講座に対する感想等

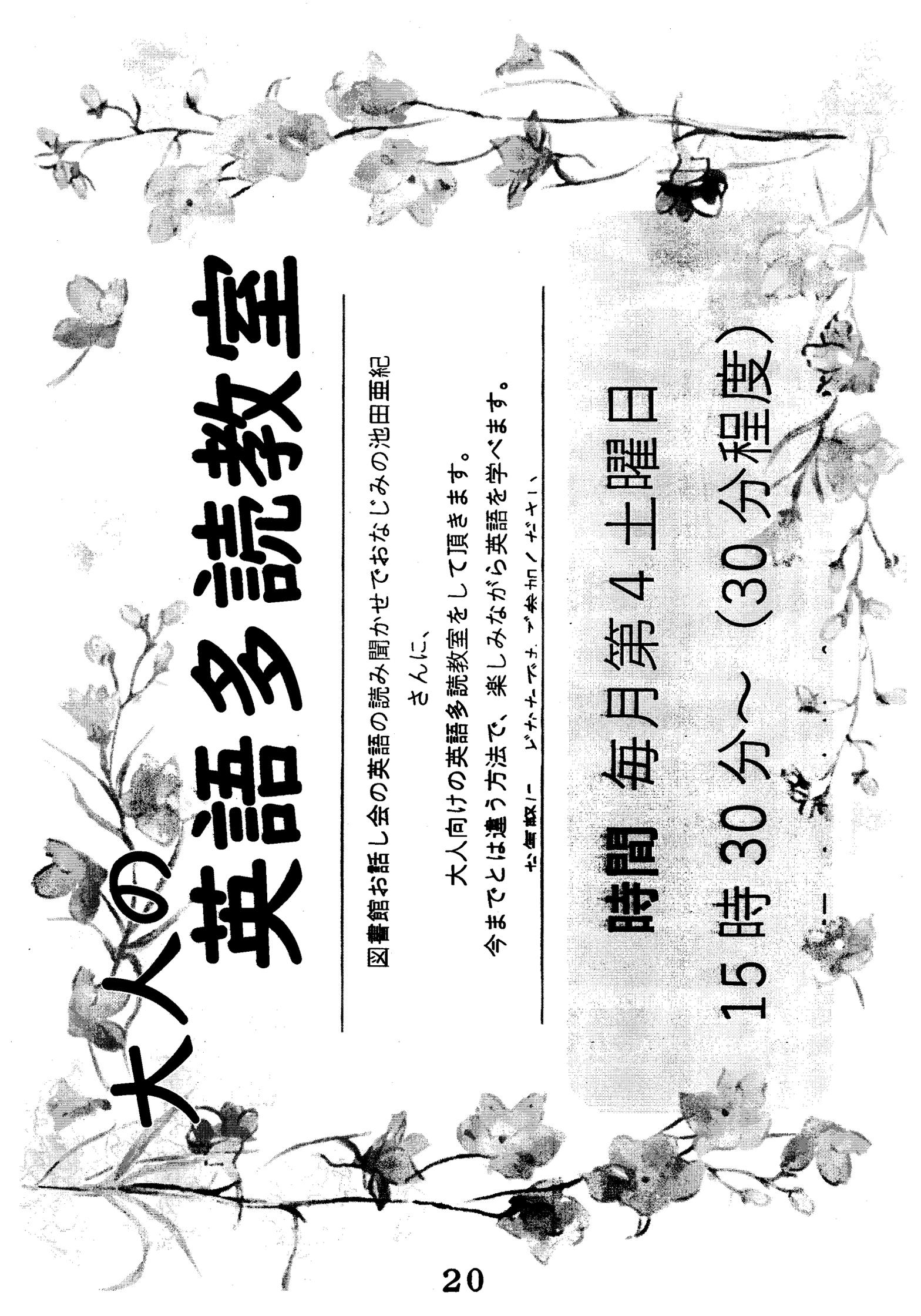
- ・人を集めているような意見をいただくことは大切だと思う。
- ・高校生など多世代の方と図書館について話せてよかった。
- ・この場には来られない人たち（子ども・高齢者・障がいのある方・図書館に興味のない人など）の意見も聞きにいかないといけないと思う。待っていても意見は聞けない。（2件）
- ・様々な意見に接し、図書館に対する希望がふくらんだ。
- ・2回目の開催をお願いしたい、継続して開催してほしい。（2件）
- ・地域の担い手である学生の意見・何気ない要望を取り入れたらいいと思う。
- ・刺激を増やしてほしい。
- ・さまざまな立場の方のいろいろな意見が聞けて楽しかった（5件）
- ・色々な図書館に対する思いを知ることができ、大変楽しかった。
これからも機会があったら参加したい。
- ・図書館に縁のなかった人も行ってみようと思う場所になるといいと思う。
- ・この場所に行けばあの人たちに会えるという感覚。
- ・居場所としての図書館がいい施設になりますように。
- ・ワークショップとしてのやり方・大変良かった。
- ・図書館について思っていたよりも多く方が関心を持っておられることが嬉しい。
- ・新しい施設の誕生に貢献できてよかった。
- ・建設に携わる方がソフト・ハード面から創り上げていることが素晴らしい。
- ・図書館の事をいろいろな方と語り合えて楽しかった。
- ・自分では思いつかない意見がたくさんあり刺激になった。
- ・議題さえあれば初対面でも熱い話ができる。
- ・たくさんのアイデアがでた、これがどう動いていくか楽しみ、リーダーシップに期待。
- ・今日出たアイデアが新しい図書館に生かされることを願っています。
- ・交流センターのイメージを持ってワークショップができてよかった。
- ・運営サイドの話が長かった。自由で無責任な立場の人から自由に意見を引き出せるワークショップを開催してほしい。

9 アンケート結果（回収26人／49人）

大変満足	満足	やや不満	不満
15	10	1	0

10 運営側の所感等

- ・小学生から年配の方まで、幅広い年齢層の方が参加してくれた。
 - ・教員、ボランティア、図書館員、市議、自営業者等様々は立場の方が参加してくれた。
 - ・新しくできる図書館について住民と共に考える確実な一歩となった。
 - ・図書館が「居場所」になりうるというイメージが共有できた。
 - ・お互いの意見を聞くことはより深い理解や共感を生み出すことができる。
 - ・県立図書館としても、地元住民がどのようなことを感じているかを知るよい機会となった。
- <今後に向けて>
- ・図書館開館に向け継続して取り組みを進めていくべきだ。
 - ・今後境港市が主導し県立図書館が協力していく形態が望ましい。
 - ・参加した住民発のワークショップなどに繋がると更に広がりができるだろう。
 - ・ワークショップにしなかった方（学生、企業経営者、障がいのある方、子育て世代の方等）に能動的に意見を聴きに行く必要がある。



大人の英語多読教室

図書館お話し会の英語の読み聞かせでおなじみの池田亜紀

さんに、

大人向けの英語多読教室をして頂きます。

今までとは違う方法で、楽しみながら英語を学べます。

今年版に じかたてま、ぞあかノガイ、

時間 毎月第4土曜日

15時30分～(30分程度)

大人のための

創作朗読会

2月16日(日)

16:30~17:30

演目

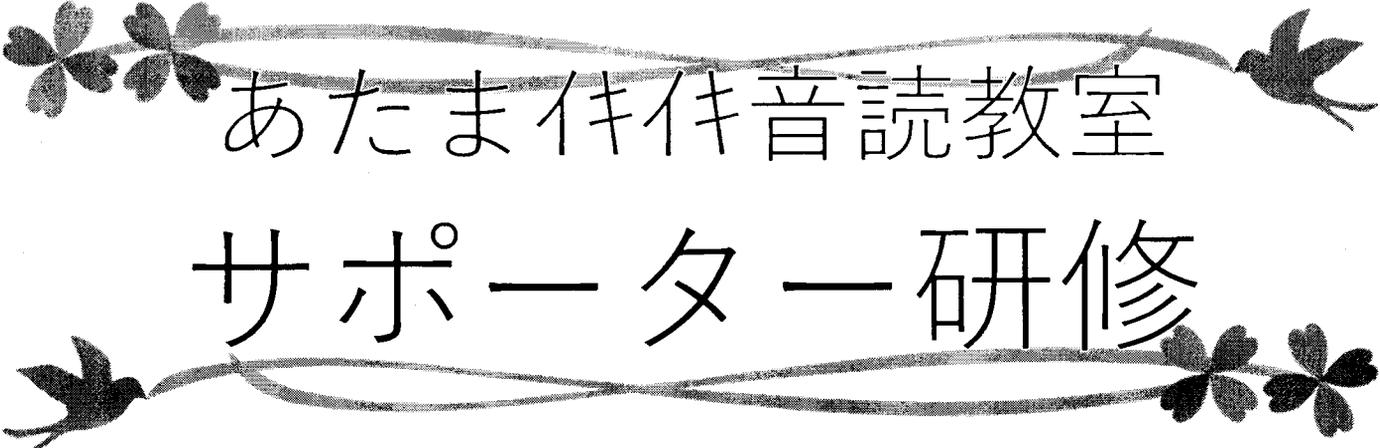
- 創作落語「井戸の茶わん」●
- 「キュリー夫人」●

劇団BEE

無料

茨城県民図書館・つくしにて

お誘いあわせの上、お気軽にお越しください。



あたま件件音読教室 サポーター研修

このたび、境港市民図書館では、下記の日程で
鳥取県立図書館から「音読教室サポーター」を
お招きして研修会を開催します。
音読教室とはどんなものなのか、どうやって開催すればいいのか…等々
興味や不安のある方、ぜひご参加ください。

「あたまイキイキ音読教室」とは？

昔話や詩などをみんなで声に出して読む会です。

声に出して読むことで、脳の活性化が期待できるともいわれています。(『脳と音読』川島隆太、安達忠夫共著より)

県立図書館では、音読の技術にこだわらず、みんなで一緒にワイワイ楽しむスタイルで、参加者の皆さんから喜ばれています。

(鳥取県立図書館HPより)

2020年2月20日(木)

13:30~15:00

場所*保健相談センター 講堂

参加費無料

参加ご希望の方は、図書館までご連絡ください。

はる
春の こうさく きょうしつ 工作教室

2020年3月15日(日)

前半 13:00~14:30

前半 14:30~16:00

※ 前半・後半の入れ替え制になります。

場所 ● 境港市民図書館 プレーコーナー

定員 **各20名程度**

材料費 **100円** 当日お支払い下さい。

受付 境港市民図書館カウンターまたはお電話で受け付けいたします。

※定員に達し次第、申し込み終了とさせていただきます。

大好評の工作教室、
次回は『春の風景づくり』です。
いろいろな材料を組み合わせ
あなただけの風景を作りましょう♪

ボンド等を使うので、
汚れてもよい服装でお越しください。

作品例



問い合わせ

境港市民図書館

〒684-0033 境港市上道町 3000 番地 Tel: 0859-47-1099